

私のお気に入り イタリア料理店「シレーナ」



## ガーナ出身のシェフが作る心のこもったイタリア料理

国分寺駅北口から歩いて約10分程の所に、人魚の看板が可愛いお店「シレーナ」があります。

オーナー兼シェフの古河サミエルさんは18歳からイタリア料理店で働き始め、本場イタリアでも修行されたガーナ出身の方です。子どもの頃「おしん」を見て、結婚するなら働き者の日本人と思いつけてきました。そしてガーナに太鼓を習いに来ていた奥様と知り合い、結婚、日本でお店をオープンされました。

取材した私たちはBランチミニドルチェ付きを頂きました。パンやドルチェも手作りで、とても美味しくお腹がいっぱいで帰ってきました。お勧めはプレーン以外にもホウレン草、トマト、バジルなどの日替わりの生パスタです。

熱心で温かいお人柄のサミエルさんのイタリアンを食べに国分寺ま



イタリア料理店「シレーナ」

東京都国分寺市本多1-6-6 ☎042-401-0737 定休日:水曜日  
ランチ11:00~14:30(ランチメニュー 900円~) デイナー17:00~23:00(L.O22:00)

### 掲示板

#### 「地域感謝デー」のお知らせ

包丁研ぎ/まな板削り/端材/焼きそば

地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、今年も地域感謝デーを開催します。

是非、お出かけください。社員、スタッフ一同お待ちしております。



大森勝夫さん(有梶井板金工業所)

#### 丁寧な仕事の職人 穏やかな口調ながら妥協なし

屋根や雨樋などの取付・修繕などを手掛けています。仕上がりの綺麗さはもちろんのこと、陰で見えなくなってしまうところにも気

をつかう丁寧な仕事ぶりは頭が下がります。納まり具合が難しい現場などでも、相談に乗り、鉛筆で絵を描きながら一生懸命考えてくれる知恵袋のような人です。

故郷の栃木で修業を積み、上京して40年あまりのベテラン職人の大森さんは、「守屋工務店さんは職人を大事にしてくれる会社なんだよ。ありがたいね。頑張らなくちゃって思うよ」と、話してくれました。

趣味は川での「釣り」。初夏の解禁が待たれる鮎釣りは今から楽しみと笑顔がこぼれました。



— 住まいの玉手箱 —  
No.40 2013.5

発行:(株)守屋工務店 Moriya通信編集部  
〒184-0015 小金井市貫井北町5-21-2  
TEL 042-322-5438 FAX 042-325-1011  
E-mail moriya-koumuten@bd.wakwak.com

# Moriya 通信 No.40 2013.5

— 住まいの玉手箱 —



小平市Y邸

Y邸敷地内に建つアトリエ



p4-5 庭の一部に  
アトリエ!

p2 住まいの玉手箱

p3 道具の話「鉦 ちょうな」

p6-7 みんなのコラム  
—子どもの頃、夢中になっていた遊びは?—  
ホームー教室

p8 守屋ナビ イタリア料理店「シレーナ」  
掲示板 Moriya 人・紹介

(株)守屋工務店 〒184-0015 小金井市貫井北町5-21-2 TEL042-322-5438  
http://www.moriyakoumuten.com

# 住まいの玉手箱

情報

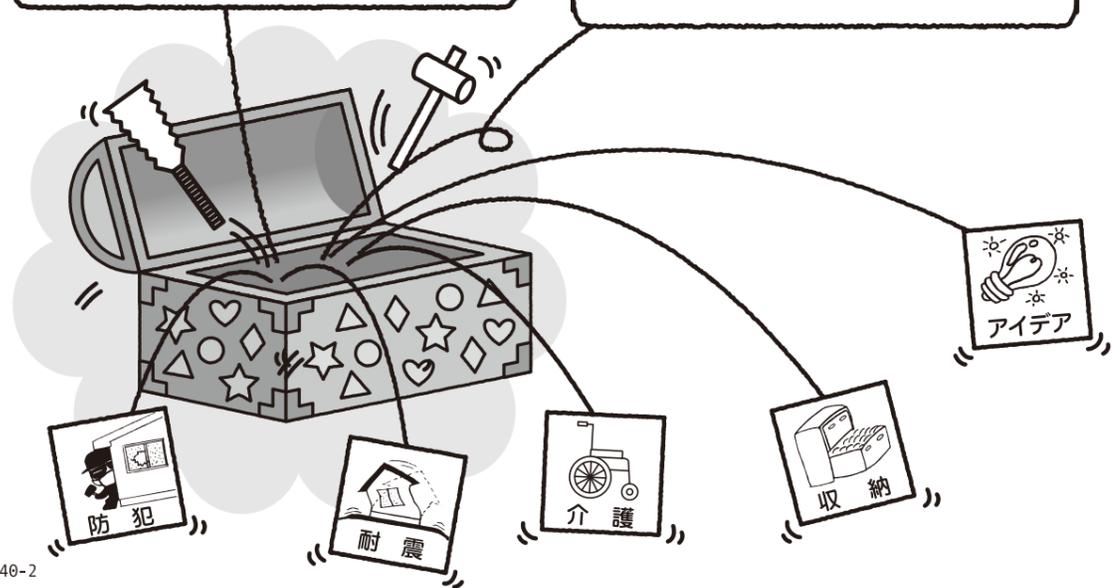
## ホーローの話

ホーローというと、お鍋や器をイメージされると思いますが、住宅設備のキッチンやユニットバスでもホーローは使われています。ホーローは金属板に釉薬をかけて焼付けたもので、その歴史は古く紀元前から製造方法があったということで、ツタンカーメンの黄金のマスクにもホーロー加工が施されています。ホーローは、「強さ」と「美しさ」を合わせ持つと言われ、特徴としては、傷が付きにくい・汚れが落ちやすい・磁石での小物の取り付けが可能・美しさが長持ちする…等です。住まいの設備としては魅力的といえるかもしれませんね。

情報

## 白蟻対策について

最近、白蟻の対策として健康に配慮した、より安全な方法がいろいろ開発されています。従来の化学物質系の殺虫剤を使うことを見直して、天然成分の材料(ヒバ油、月桃の葉エキス、除虫菊、にがり、木炭塗料、ホウ酸など)を、木材に塗布浸透させる方法。土壌への処理として、木酢液を浸透させたり、床下の土の表面に樹脂を吹き付けて皮膜をつくる方法などがあります。また、家には駆除剤を使用せず家の周囲に白蟻の駆除剤入りの餌を入れた容器を並べて埋め、白蟻の巣を壊滅させる方法。まったく薬剤を使わず白蟻の入ってくる道をステンレスメッシュでふさぐ方法。など様々なものがあります。さらには、白蟻に強い木材を使いきちんと床下等の乾燥を保ち定期的に点検をすれば、白蟻防除剤など必要ないとする業者もいます。どの方法も一長一短で「この方法が完全」というものは無いようです。それぞれの特長をよく知って自分の感覚に合うものを選びましょう。



# 道具の話

## ちょうな 鉦 其の六

住まいづくりに関連する「道具」についてご紹介します。「道具は命」という言葉がありますが、職人は仕事によって様々な道具を使います。「道具の手入れも仕事のうち」などとも言い、昔からいろいろな道具が大切にされてきました。時代と共に消えていった道具や、姿、形が変わっていった道具もあります。さあ、今回は「鉦」をご紹介します。



鉦は古墳時代から存在し、世界各国、似たような形で使われてきた歴史のある道具である。刃の形状は使用する地域によって異なるが、多くの大工が使用するものは「両刃」で刃先は真っ直ぐなものである。柄は主に槐を湾曲させたものを用い、袋状の刃の付け根に柄を差し込み、楔を用いて抜けないようにしている。鉦は材を形成する為の荒加工の道具で、梁に取り付く束との接合部の切り欠き等にも多く使われていた。鋸があまり普及していない頃は樹木を加工する際に斧で伐採し、繊維方向に引き割った材を鉦で研って木ごしらえをし、目に触

れる部分には槍鉋で表面を仕上げ、小屋裏等の目に触れない部分には、研ったままの木肌で済ませていた。やがて鉦の研り痕を意匠として活かす「名栗仕上げ」が発達し、ゴツゴツした木肌の美しい研り痕を化粧として残すようになった。鉦で梁を研る際には、材の両端に使い手が乗り、股下の材に勢いよく刃先を振り下ろし、コーンコーンと交互にリズムよく高い音をたて、材の表面を



犬山城の穴倉で見える鉦の研り痕



研った。その作業風景を見掛ける事は、今ではほとんど無い。しかし、これだけ長い歴史を持つ道具。機械の普及に押されようとも、現代で消えるわけにはいかない。



床にはムクの板を貼りました。



ナチュラルでモダンな玄関ドアです。



ロフト部分には作品や版画に必要な材料などを収納しています。



机の上に整然と並べられた道具類。

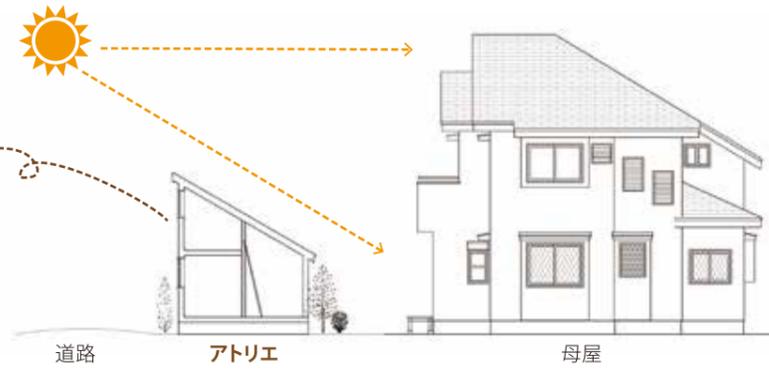
# 庭の一部にアトリエ!

今回は住居と同時に建築されたY邸のアトリエをご紹介します。

小平市Y邸

冬でも燦々と陽が入ります。母屋にとっては道路からの目隠しの役割にも…。

## アトリエ間取り図



ロフトを支える木組です。外部はスタイリッシュですが内部には、伝統の技が光っています。



天井高をとるために、屋根の骨組みを表しています。



道路側から見たY邸。

Moriyaのホームページに新コーナーができました。



### 「Moriya日記」

会社であった出来事を随時アップします。おひまな時にのぞいてみてください。

<http://www.moriyakoumuten.com/index.html>

## お客様の声

銅版画の制作には、銅板の磨きや紙の湿し等様々な行程が伴います。そして何より銅版画印刷機(約350kg)の設置が必須になり、広いスペースが必要となります。

今回設計・建設して頂いたアトリエは、狭い面積を如何に有効活用するか創意に満ちています。1階の全てのフロアは作業スペースに充て、材料や額縁などの保管の為にロフトを設けて頂きました。外観や内装もお洒落かつ落ち着いた雰囲気、この上ない創作活動の場となっています。担当して下さった井上さんを始めスタッフの方々に感謝申し上げます。

銅版画家：結城泰介



作品「オレの領域」



重さ350kgの銅版画印刷機。床下には土間コンクリートを打ち、床補強しています。

## お知らせ

市内の中学生の「職場体験」ということで、2月6日から3日間、会社に4人の中学生が来てくれました。将来住みたい住宅の設計図の作成、現場の見学、実際に鑿を使って刻みの体験など、盛りだくさんのスケジュールに熱心に取り組んでくれました。

「住みたい家」の設計図には、4人それぞれの夢が込められ、自由な発想と何事にも素直に取り組む姿勢に、担当した社員のほうが「貴重な体験」をさせて頂き、感謝しています。



## みんなのコラム

### 子どもの頃、夢中になっていた遊びは？

熱血教師  
【会長】  
守屋辰雄



#### 車や電車

私は子どものころからエンジンやモーターで動くものが好きで、車や電車に大変興味がありました。時刻表などで好きな列車の踏切通過時刻を計算して、近くの踏切に見に行きました。その頃は都内でも、ディーゼルの急行列車なども走っていたため、そのエンジン音と排気ガスのおいさをかぎに行ったものでした。見に行くだけでは物足りず、そのしぐみを調べては、モーターや歯車で模型を作ったりしました。そういった思いは、この年になった今でも変わらず、住まいづくりの中でも、何かしらのしぐみを考えることが好きで、オリジナルのしぐみを作りたくて、職人さんを悩ませることもしばしばです。

#### スケート

信州の諏訪は真冬になると大変寒い。マイナス10度ぐらいになる。三学期になると小学校も中学校も一時間目はスケート体育の時間になっている。朝早くからスケートリンク（田んぼの水が氷になる）で2時間程滑ると顔も耳も真っ赤になっていました。子供のころから親しんできたスケートは大人になっても楽しいスポーツである。冬になっても風邪をひかずに、御蔭さまで丈夫で元気な日々を送って居ます。冬に感謝しています。

信頼度No.1  
【社長】  
守屋辰彦



#### ジャックストーン

ゴム段跳び、ローラースケート、探検遊び、外で遊ぶことも多かったのですが、室内では「ジャックストーン」。ジャックというのは金属製のおはじきをテーブルに広げ、スーパーボールをバウンドさせて落ちてくるまでにジャックを拾ってスーパーボールもキャッチするという遊びです。ジャックは徐々に数を増やしていきます。家にはジャックがないのでおはじきを代わりにして練習し、学校ではジャックを使って友人たちと競って遊んでいました。

オールマイティママ  
【経理】  
守屋祥子



輝く女性の感性  
【設計】  
井上佐智子

#### おままごと、鉄棒

小さい頃はゴザを敷いてよく「おままごと」をしていたように思います。冬は屋根から降ろした雪で「かまくら」を作り、ここが玄関とか、台所とか…。小学校の高学年で夢中になったといえば、鉄棒でしょうか。片足をかけて、前後にグルグル廻ったり、両足をかけて一回転して砂場に飛び降りる「ライダー」というのもありました。なかなか出来なくて、お友達と暗くなるまで練習して、手のひらには、いつもマメができていました。なつかしいです。

#### 探検から秘密基地づくり

学校から帰ってすぐ、近所の友達と連れだって出かけます。缶けり、高おに、かくれんぼなどの遊びや、「探検」といって、ただあちこちの路地や空き地や雑木林を見つけ、その場所に勝手に名前をつけたり、おもしろい物がないか探したり、「秘密基地」をいくつか作って「宝物」を隠したり、どぶ川を飛び越えたり小屋の屋根から飛び降りたりの度胸試しをしたり…。まわりの世界すべてが「遊び」の宝庫だったみたいでした。なつかしいな～。

設計の匠  
【設計課長】  
鈴木浩司



仕事の魔術師  
【営業主任】  
今井治彦



#### ソリ遊びと、ビー玉…、きのこ取り…

物心ついたころからスケート、ソリ遊びと、ビー玉、メンコ遊びで、近所の子同士が、取ったり取られたりして、戦利品を机の引出しの中に、整然と並べて、楽しんでいました。秋には祖父母に連れられカマドの焚付けに杉の枯木をピクに集めながら、きのこ取りや栗拾い、アケビ取りと、食卓に上がる魚、貝など遊びながら、取りに行き、生活面を助けることも遊びがてら、夢中でしていました。

#### TVゲーム 通称『ストII』

なんだかんだ思い浮かぶのはTVゲームで、対戦型格闘ゲームのブームを引き起こしたストリートファイターII、通称『ストII』をよくやっていました。1つ年上の兄に勝つ為に必殺技を何度も練習し、指にタコを作っていました。立て続けに負けていると腹が立ってきて、ゲームの中の格闘を飛び越えて本当のケンカとなり、好き勝手やっていたなあと、あの頃を懐かしく思います。子供が大きくなった時に「ゲームばかりやるな！」と叱れる立場じゃないなあ～



熱意とこだわりの仕事師  
【大工・設計監理】  
立花慶次

#### ホームクイズ④

住まいは家庭生活の基盤となる大切な器です。当社では住まいの役割を正しく理解するための「ホーム教室」を開いております。このコーナーで皆さんも一緒に住まいの本質を考えてみませんか？そこで問題です!!

Q

太陽光線のうち紫外線を効果的に取り入れたい部屋はどこでしょうか。

- (A) 台所 食堂
- (B) 客間 老人室
- (C) トイレ 浴室

A

正解は (A) です。

太陽光線には、以下の三大要素があります。  
◆紫外線：ビタミンDの要素(動物の骨をつくる成分)  
強力な破壊力、刺激性→殺菌効果

- ◆赤外線：熱線 地球を暖め、動植物を育てる細菌、バクテリアを培養する
  - ◆可視光線：透視光線 明るい光線 強すぎると眼神経や脳神経を疲労させる。
- この中で、殺菌作用がある「紫外線」が必要とされるのは食物を扱うところ、家族全員が長くいるところ…すなわち台所 食堂です。